

台風がもたらす激甚気象の現状と 地球温暖化に伴う将来変化

2022

5/30 (月)

14:00～15:30

会場:オンライン(zoom)



講演者 坪木和久 先生
(名古屋大学宇宙地球環境研究所・教授)

【講演概要】

地球上で最も暖かい海、北太平洋西部で発生する台風は、ハリケーンやサイクロンと比べても最も強い熱帯低気圧です。その海は地球温暖化とともに暖かくなりつつあり、それとともに台風はさらに強大化することが懸念されています。台風は日本における自然災害の最大要因ですが、将来、温暖化とともにスーパー台風が上陸し、より激甚な災害がもたらされる可能性があります。海上で発生・発達する台風については未解明な点が多く、また、その強度の推定値や予報には大きな誤差があります。そこで私たちは航空機観測により、これらの問題の解決に挑んでいます。ここでは台風災害の現状、地球温暖化に伴う将来予測、そして航空機観測などの最新の知見をお話します。

* * * 開催要項 * * *

開催形式: オンライン(zoom ウェビナー)

参加費: 無料(事前お申し込みが必要です)

定員: 100名 ※定員に達し次第申込みを終了いたします。

締切日: 2022年5月27日(金) 正午まで

申込方法: 下記URLまたは、QRコードよりお申込みください。

申込URL: <https://forms.gle/cB8ZWxc4zy1Zb2jw8>



【お問合せ先】事務局 前野 maeno@sanko-web.co.jp

※ Google Formsへアクセスできない方もお問い合わせください。

申込用QRコード